

平成21年度

第17回「地域を活かす科学技術政策研修会」

開催日 : 平成21年10月28日(水)～30日(金)
場 所 : 岐阜都ホテル (2階 ボールルーム)
主催共催 : 主催 財団法人 全日本地域研究交流協会
共催 岐阜県・独立行政法人 科学技術振興機構
議 題 : 地域のイノベーションを促進するための組織づくり
産学官連携によるイノベーションの成果を問う
参加者数 : 111名

[プログラム]

10月28日(水)(第1日)

【開 会】(13:00～13:15)

主催者挨拶(財)全日本地域研究交流協会 理事長 沖村 憲 樹
共催挨拶 岐阜県 副知事 横井 篤
共催挨拶 独立行政法人 科学技術振興機構 理事 広瀬 研 吉

【基調講演】(13:15～14:15)

「技術開発型企業の未曾有な経済危機への対応と行政への要望」

株式会社 加藤製作所 代表取締役会長 加藤 千 雄

【各省等地域関連振興施策説明・質疑】(14:30～18:00:各30分プレゼン・10分質疑)

各省・独法から各種地域事業施策の設計の狙いと現状・将来象・課題等

文部科学省 科学技術・学術政策局

科学技術・学術戦略官 (地域科学技術担当) 増子 宏

経済産業省 経済産業政策局

地域経済産業グループ 地域技術課 課長 野口 正

農林水産省 農林水産技術会議事務局

研究推進課 産学連携室 室長 川合 豊彦

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

新事業支援部 創業・ベンチャー支援課 課長代理 齋藤 友秀

独立行政法人 科学技術振興機構 審議役 小原 満穂

【交流・懇談会】(18:00～20:00)

10月29日(木)(第2日)

【地域の科学技術振興施策に関する講演】(9:00～11:00, 45分プレゼン 15分質疑)

「岐阜県の科学技術振興施策の現状と課題」

岐阜県総合企画部 研究開発総括監 清水 聖 幸

「公設試の技術支援活動の過去・現在・未来」

(独)中小企業基盤整備機構 新事業支援部

プロジェクトマネジャー 馬 来 義 弘

【グループ討論展開への緒論と課題】(11:00～12:00)

常務理事 中 崎 正 好

各参加者が下記の3グループに分かれて、自己紹介・活動状況
抱える課題と、そのソリューションについて討論。

【グループ討議とその総括・発表】(13:00～17:00)

<グループ討論>(13:00～16:00)

「地域企業のイノベーションの加速に向けた戦略・戦術」

モデレーター 九州大学 名誉教授 齋 藤 省 吾

モデレーター補佐(財)全日本地域研究交流協会 次 長 遠 藤 達 弥

「地域企業のイノベーションの加速に向けた人材育成と活用」

モデレーター 丸山技術コーディネート研究所 代 表 丸 山 敏 彦

モデレーター補佐(財)全日本地域研究交流協会主任研究員 鈴 木 久 美 子

「地域行政・大学の意識改革」

モデレーター 愛媛大学南予水産研究センターセンター長 山 内 皓 平

モデレーター補佐(財)全日本地域研究交流協会 課 長 馬 場 裕 二

<グループ討論のまとめ・発表>(16:00～17:00)

各グループの代表者による、討論概要の発表とモデレーターのコメント、
質疑応答

【研修会の総括・挨拶】(17:00)

常務理事 中 崎 正 好

10月30日(金)(第3日)

施設見学:(参加希望者・岐阜都ホテル出発 08:40)名阪近鉄バス

フェザーミュージアム <関市日之出町>

施設の見学と関係者との懇談・討論

エーザイ 内藤記念くすり博物館 <羽島郡川島町>

(昼食:関市清水町61)

かかみがはら航空宇宙科学博物館 <各務原市下切町>

JR岐阜駅・解散(15:30)

[アンケート結果]

参加者・日常業務

科学技術行政	22%
研究開発・推進等管理	29%
研究開発	25%
コーディネート活動	22%
その他	2%

参加者・年齢構成

20歳代	2%
30歳代	18%
40歳代	31%
50歳代	33%
60歳代	16%

基調講演・講演

良かった	72%
余り良くなかった	24%
良くなかった	4%

グループ討論

参考になった	90%
余り参考にならなかった	3%
参考にならなかった	7%

各省等施策説明

参考になった	94%
余り参考にならなかった	6%
参考にならなかった	0%

各省等施策説明について

内閣府・厚生労働省・環境省・NEDO等の要望があった

今後も重要と考えるもの

基調講演	14%
講演	21%
各省等施策説明	35%
グループ討論	21%
交流・懇談	9%